

福岡県における熱中症発生状況

環境再生保全機構(ERCA)の紹介

Environmental Restoration and Conservation Agency

環境省唯一の政策実施型の独立行政法人として、①熱中症対策、②30by30(※)実現に向けた自然共生サイトに係る活動計画の審査、③環境政策に貢献する研究・技術開発等の推進、④民間団体が行う環境保全活動の支援、⑤公害健康被害の補償・予防、石綿健康被害の救済などを実施

設立 平成16年4月1日
本部 神奈川県川崎市
組織 9部1室 169人
予算 618億円(支出)

気候変動適応策

熱中症対策の推進(R6年度～)

気候変動適応法改正に伴い、R6年度から熱中症対策業務が追加
熱中症警戒アラート等に係る情報の整理・分析や地域の熱中症対策の取組支援

自然共生

生物多様性の増進(R7年度～)

生物多様性の維持・回復・創出に資する活動計画の認定審査

全国各地の生物多様性増進活動の質の向上・継続を支援



科学技術・イノベーション

環境研究総合推進費業務



5領域177課題の公募による研究開発を推進(約50億円)

(参考) 1-2307「極端高温等が暑熱健康に及ぼす影響と適応策に関する研究」

SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)

第3期SIP課題「サーキュラーエコノミーシステムの構築」(R5～9、年間約15億円)

人への投資

NPOの環境活動を支援

R6 164件
活動基盤の強化、多様な主体との連携・協働等の促進

高校生の環境活動を表彰

R6 147件応募
若手の人材育成の強化

人の命と環境を守る取組

公害健康被害補償・予防

(S63までに認定された)
ぜん息等認定患者約2.7万人に補償給付
太平洋ベルト地域のぜん息等の健康回復事業(約10万人参加)

石綿健康被害者救済

年約1,100人救済
(累計約1.9万人)



環境再生保全機構(ERCA)のあゆみ

- 2023年度にSIP（プラスチック循環）開始、2024年度に熱中症対策が法定業務化。
- 2024年4月、地域生物多様性増進法成立、熱中症対策業務開始。
- 2025年春に生物多様性増進業務開始。

		環境保健対策			研究技術開発	自然共生	環境 パートナーシップ	廃棄物対策	
1960 年代							1965 公害防止事業団		
1970 年代	1971 環境庁発足	1974 公害健康被害補償協会							
1980 年代		1988 新規認定終了	1988 予防事業開始						
1990 年代							1993 地球環境基金		1998 維持管理積立金
2000 年代	2001 環境省発足	2004 環境再生保全機構（川崎へ移転）							
2010 年代				2006 石綿健康 被害救済	2016 環境研究 総合推進費			2001 PCB処理助成	
2020 年代		2022~2023 熱中症モデル 事業支援			2022 SIP-FS	2024 地域生物多様性 増進法成立	2024 地域循環共生圏 事業実施		
		2024 法定業務化			2023~27 SIPプラス チック循環				

2024.4 熱中症対策部（8人）設置
医師、救急救命士（非常勤）確保

2024年4月法制化
2025年度施行

環境再生保全機構(ERCA)の紹介

気候変動適応法及び独立行政法人環境再生保全機構法の一部を改正する法律に基づき、令和6年4月1日から熱中症警戒アラート等の発表の前提となる情報の整理・分析等や、地域における熱中症対策推進に関する情報の提供等がERCAの業務に新たに追加されました。



1 熱中症警戒アラート等の発表の前提となる情報の整理・分析

暑さ指数(熱中症警戒情報の運用期間外を含む。)及びその他の情報と、それらの健康影響の関係等の情報収集を実施。

今後の専門家による議論や、環境省による熱中症特別警戒情報の発表等に活用される予定。



2 熱中症対策地域モデル事業

熱中症対策に関する優良事例を創出する他、各地での取組事例の収集や共有等により、地方公共団体等による熱中症対策を支援。



3 熱中症対策研修

全国の熱中症関係部局を対象に、取組事例を全国に水平展開するための研修を実施します。

地域対面研修、オンライン研修やe-learningを展開し、熱中症死亡者数の半減を目指す。

福岡県における近年の夏の暑さと 熱中症の状況



熱中症警戒アラート
をチェック！



見守り・声かけ！

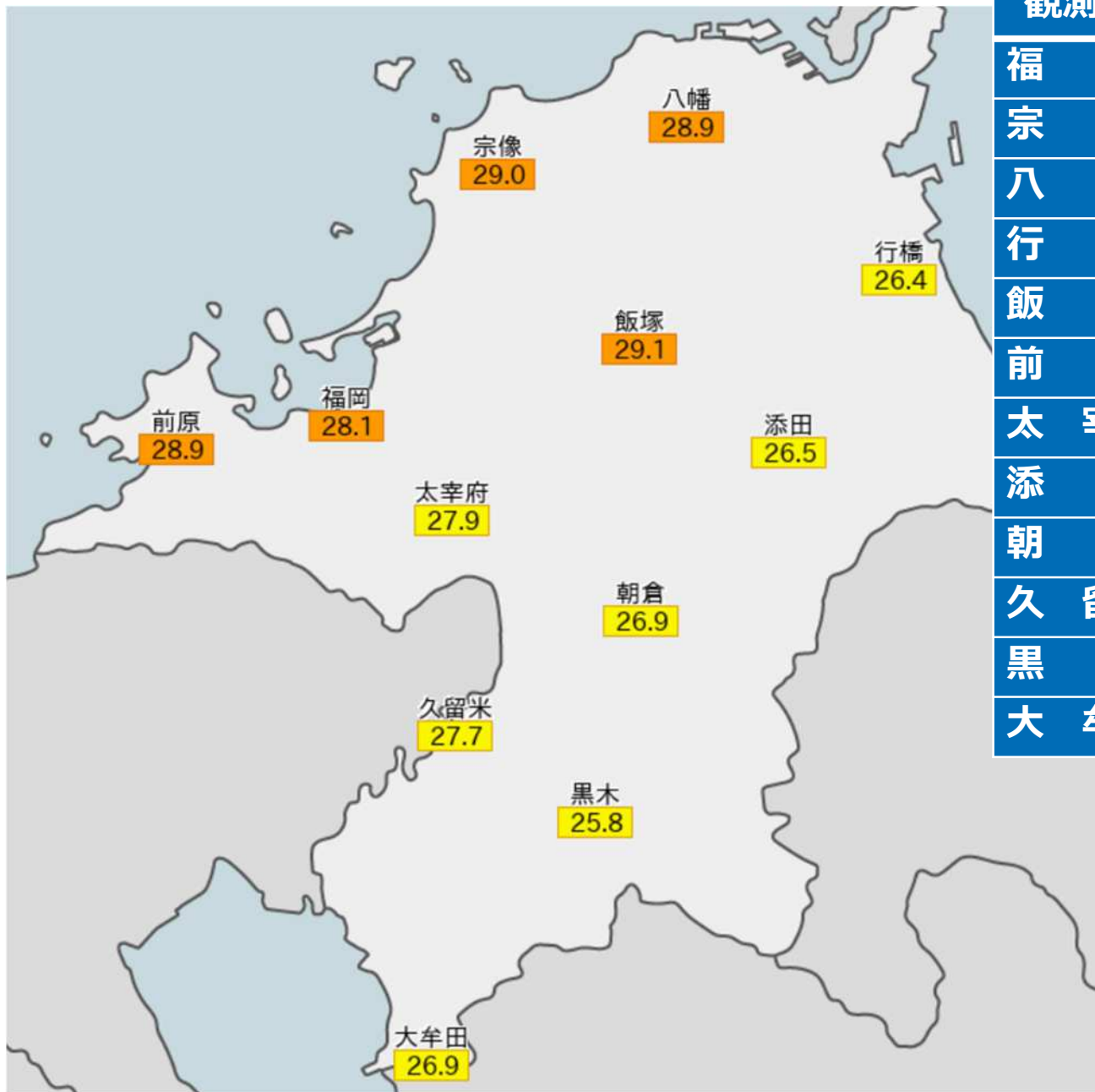


適切にエアコン
を使おう！



こまめに水分・塩分
を補給！

(参考) 福岡県の暑さ指数情報提供地点



観測所名		所在地
福	岡	福岡市中央区大濠
宗	像	宗像市田熊
八	幡	北九州市八幡西区鷹の巣
行	橋	行橋市西泉
飯	塚	飯塚市川島字甘木
前	原	糸島市前原西
太	宰	太宰府市大佐野
添	田	田川郡添田町大字野田字大野ノ原
朝	倉	朝倉市三奈木
久	留	久留米市津福本町
黒	木	八女市黒木町本分
大	牟	大牟田市笹原町

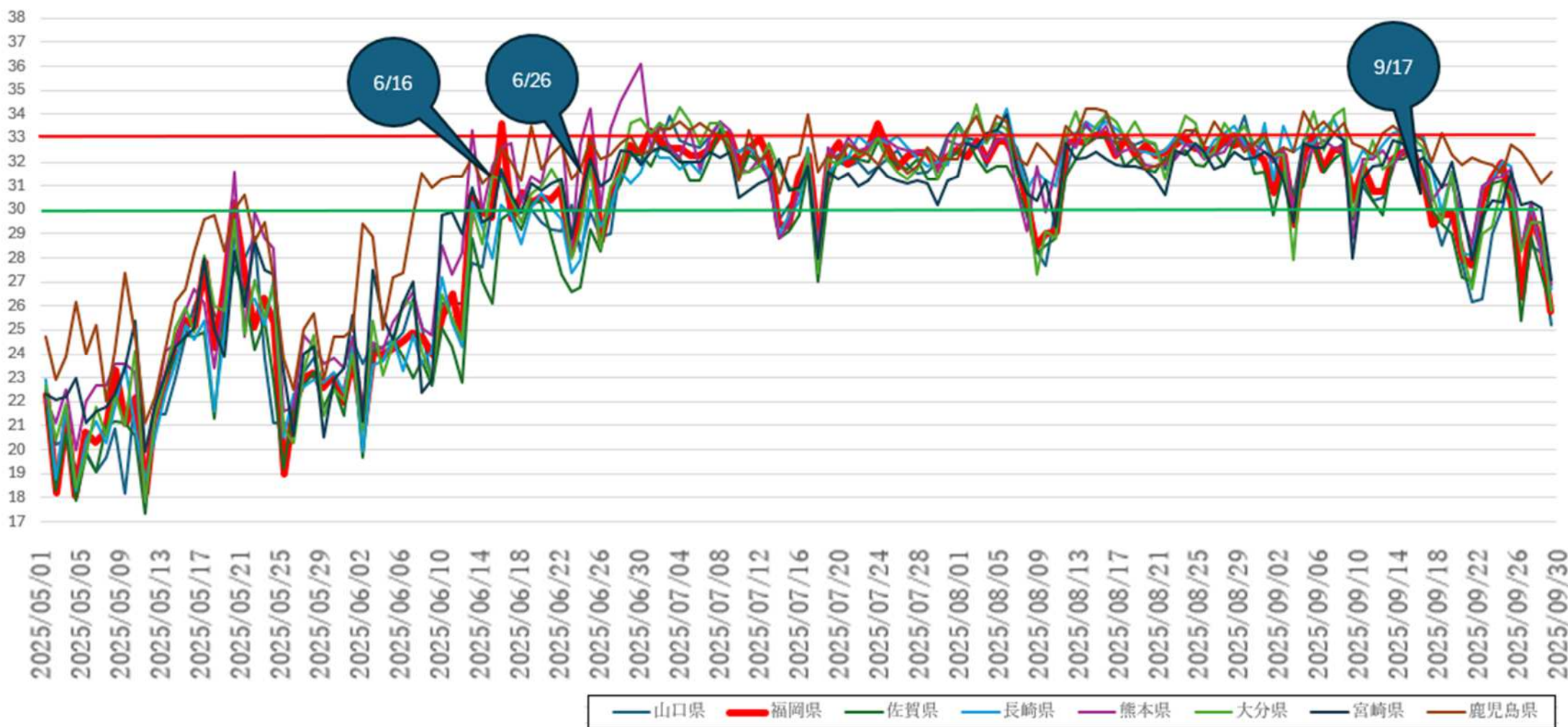
<https://www.env.go.jp/content/000217168.pdf>

(参考) 熱中症警戒情報・熱中症特別警戒情報

	熱中症警戒情報	熱中症特別警戒情報
一般名称	熱中症警戒アラート	熱中症特別警戒アラート
位置づけ	<p>気温が著しく高くなることにより 熱中症による<u>人の健康に係る被害が生ずるおそれがある</u>場合</p> <p>熱生ず</p> <p>＜これまでの発表回数＞ R3: 613回 R4: 889回 R5: 1,232回 R6: 1,722回</p>	<p>気温が<u>特に</u>著しく高くなることにより 熱中症による<u>人の健康に係る重大な被害が生ずるおそれがある</u>場合</p> <p>＜過去に例のない広域的な危険な暑さを想定＞</p>
発表基準	<p><u>府県予報区等内</u>の<u>いずれか</u>の暑さ指数情報提供地点における、日最高暑さ 指数(WBGT)が<u>33</u>(予測値、小数点以下四捨五入)に達すると予測される場合</p>	<p><u>都道府県内</u>において<u>全ての</u>暑さ指数情報提供地点における翌日の日最高暑さ 指数(WBGT)が<u>35</u>(予測値、小数点以下四捨五入)に達すると予測される場合</p> <p>※上記以外の自然的社会的状況に関する発表基準について、令和6年度以降も引き続き検討。</p>
発表時間	前日午後5時頃 及び当日午前5時頃	前日午後2時頃 (前日午前10時頃の予測値で判断)
表示色	紫(現行は赤)	黒

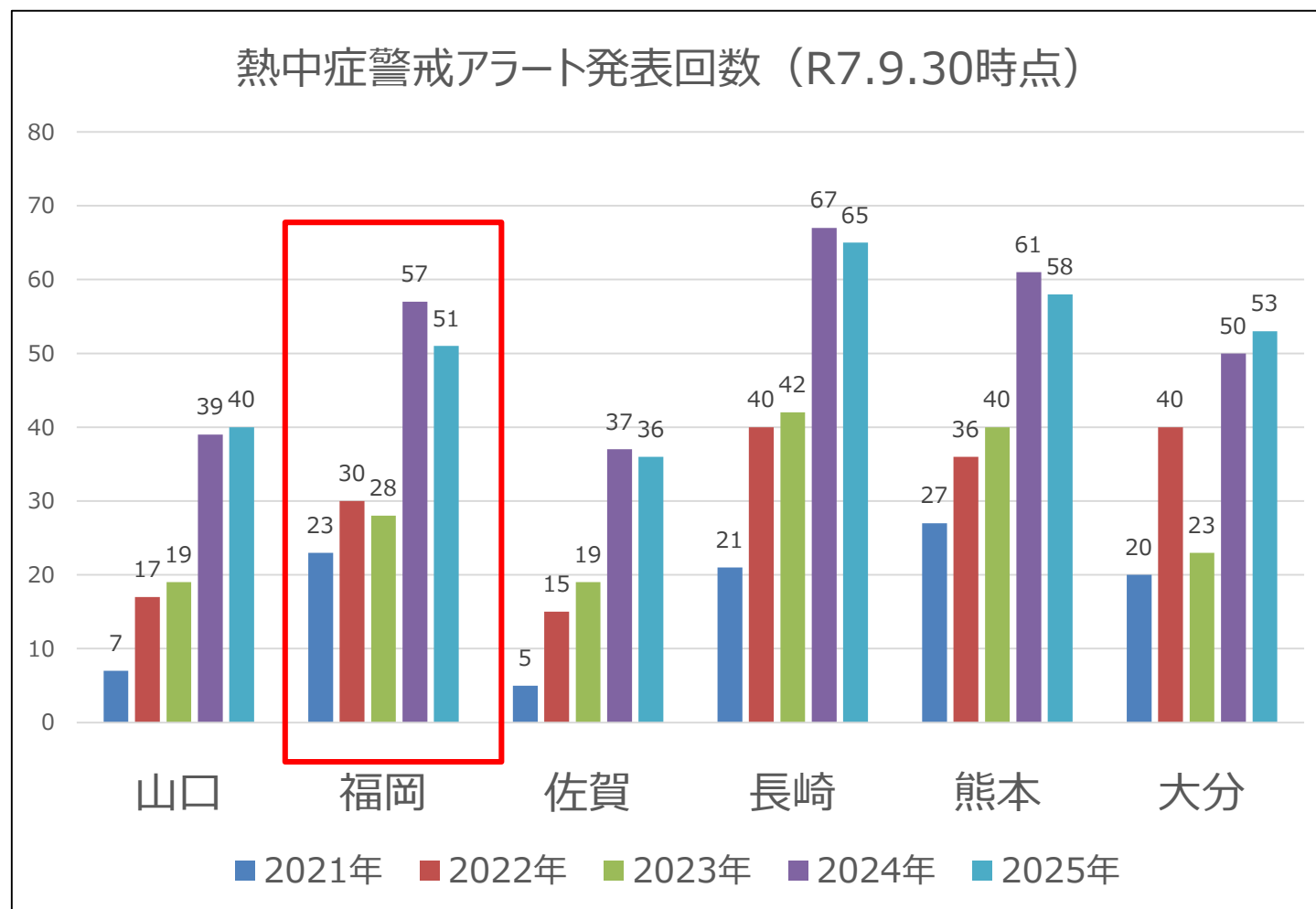
●今夏の九州北部の暑さについて（日最高WBGT）

鹿児島県は、暑くなり始めが早く暑さが長引いている。福岡県は、**6/16にWBGT33を記録**。6月下旬から9月中旬まで**ほぼ3か月間WBGT30超**



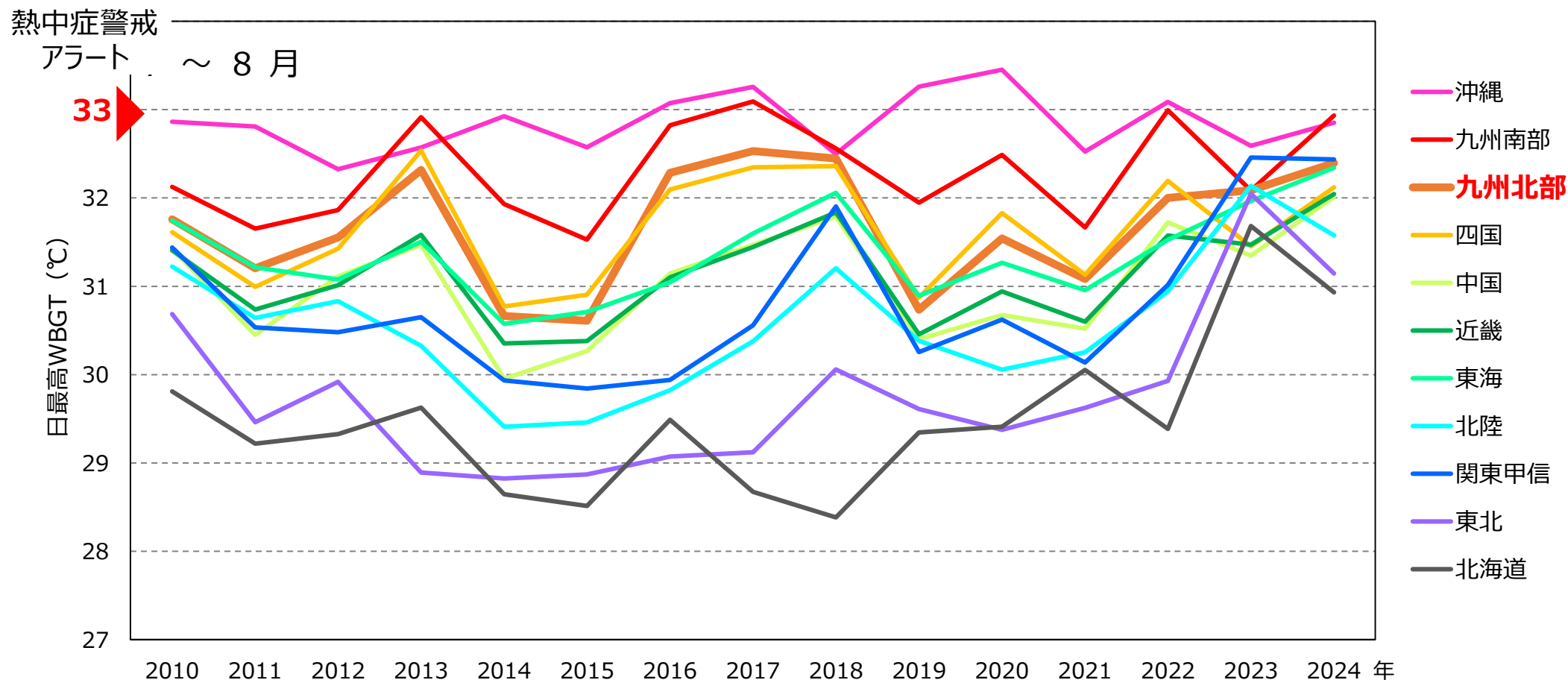
●九州北部の熱中症警戒アラートの推移

発表回数は2021年から増加し続け、2025年は全国で1,744回（1722回）となった。九州北部では2025年に303回を記録し、福岡県は51回発表された。



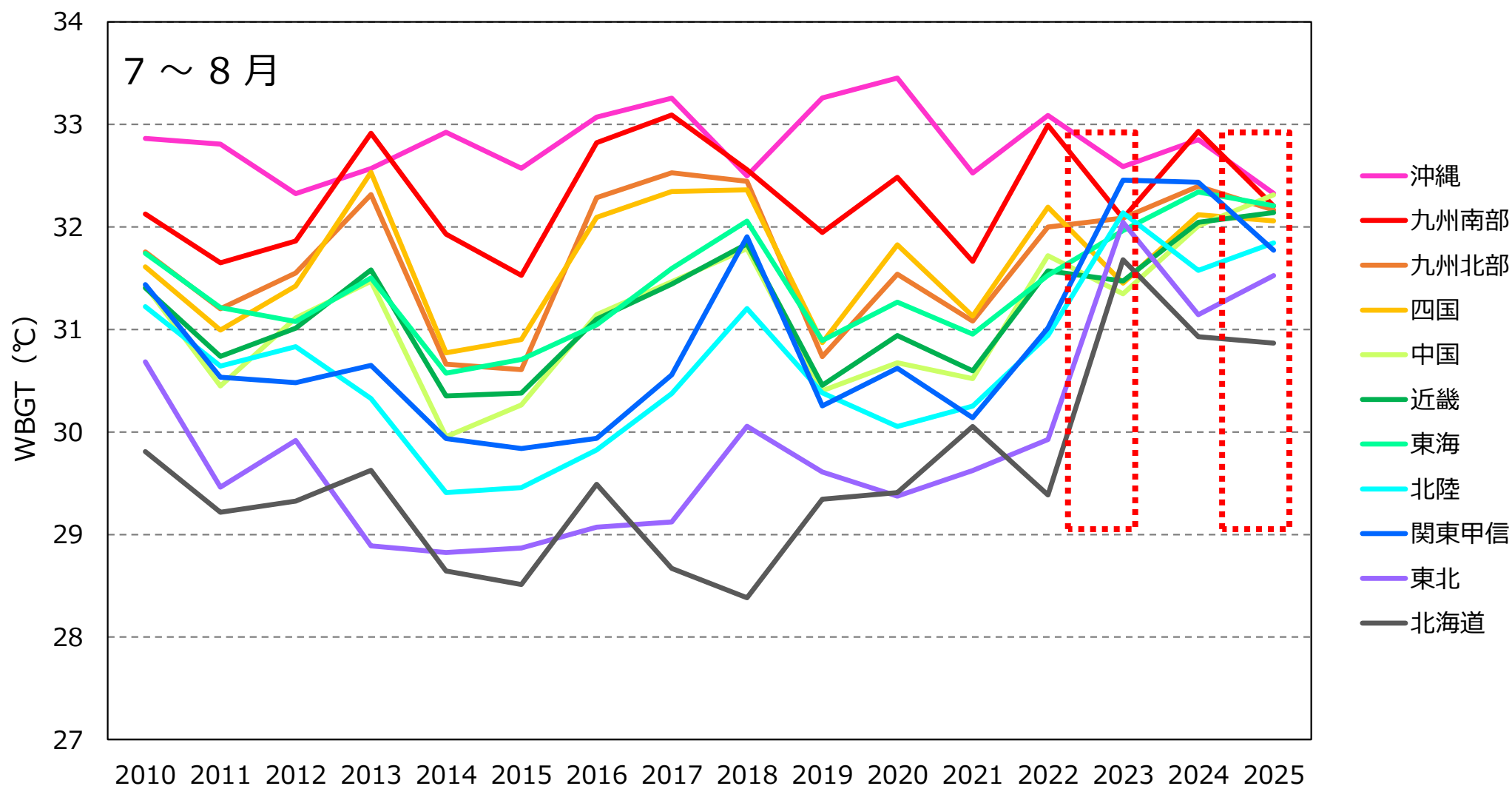
●地域別日最高暑さ指数（WBGT）の推移

福岡県が含まれる九州の夏の暑さ（7～8月平均）は、**WBGT 31～32 程度で推移**している。



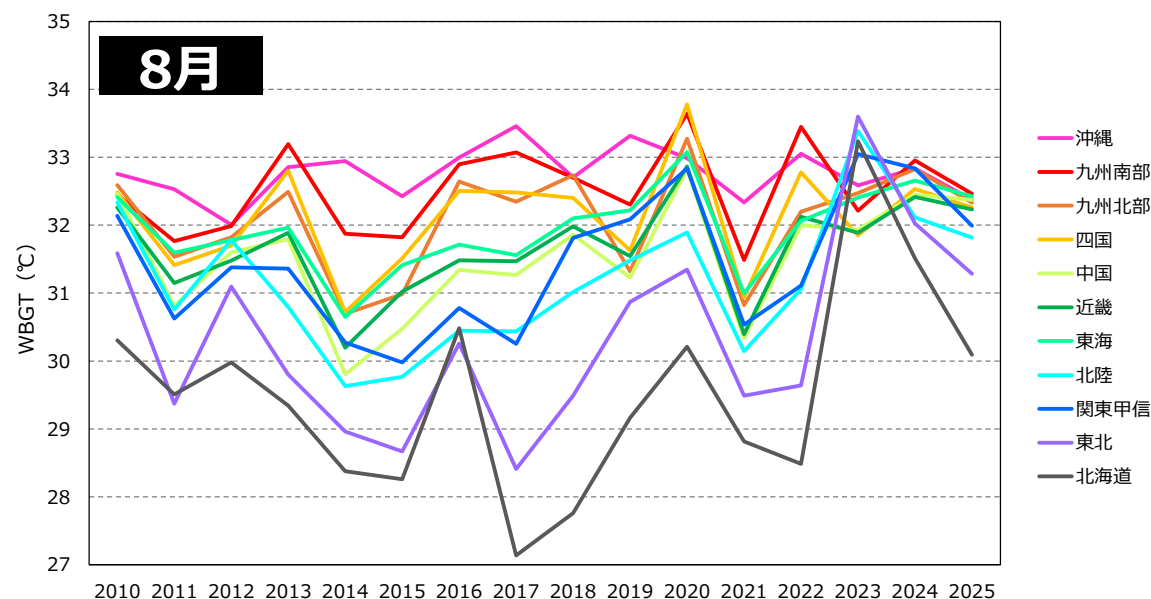
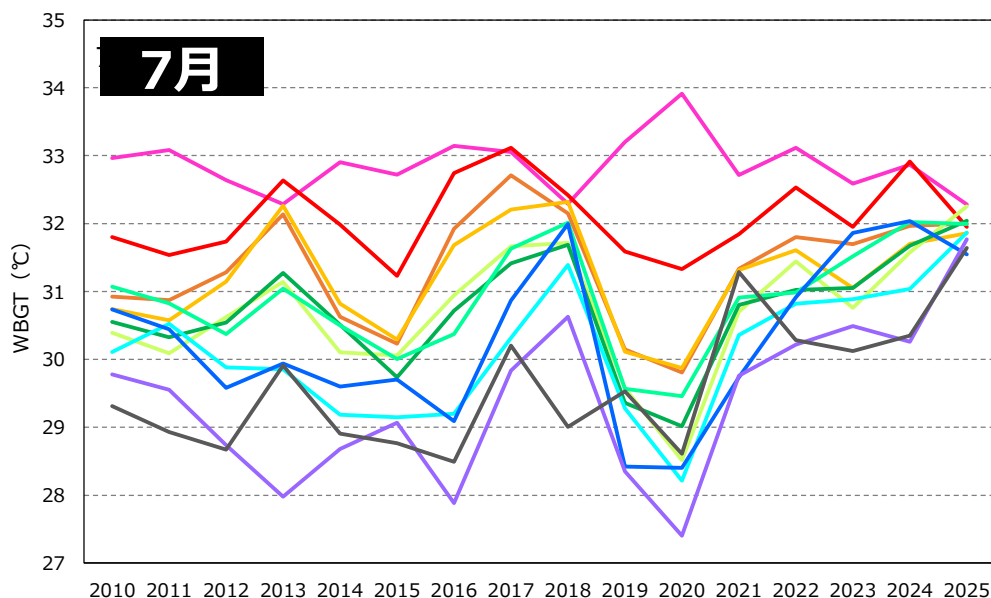
●地域別日最高暑さ指数（WBGT）の推移

2023年に地域差が小さくなり、2024年に少し大きくなったが、2025年はふたたび地域による値の違いが小さくなっている。



●地域別日最高暑さ指数（WBGT）の推移（月別）

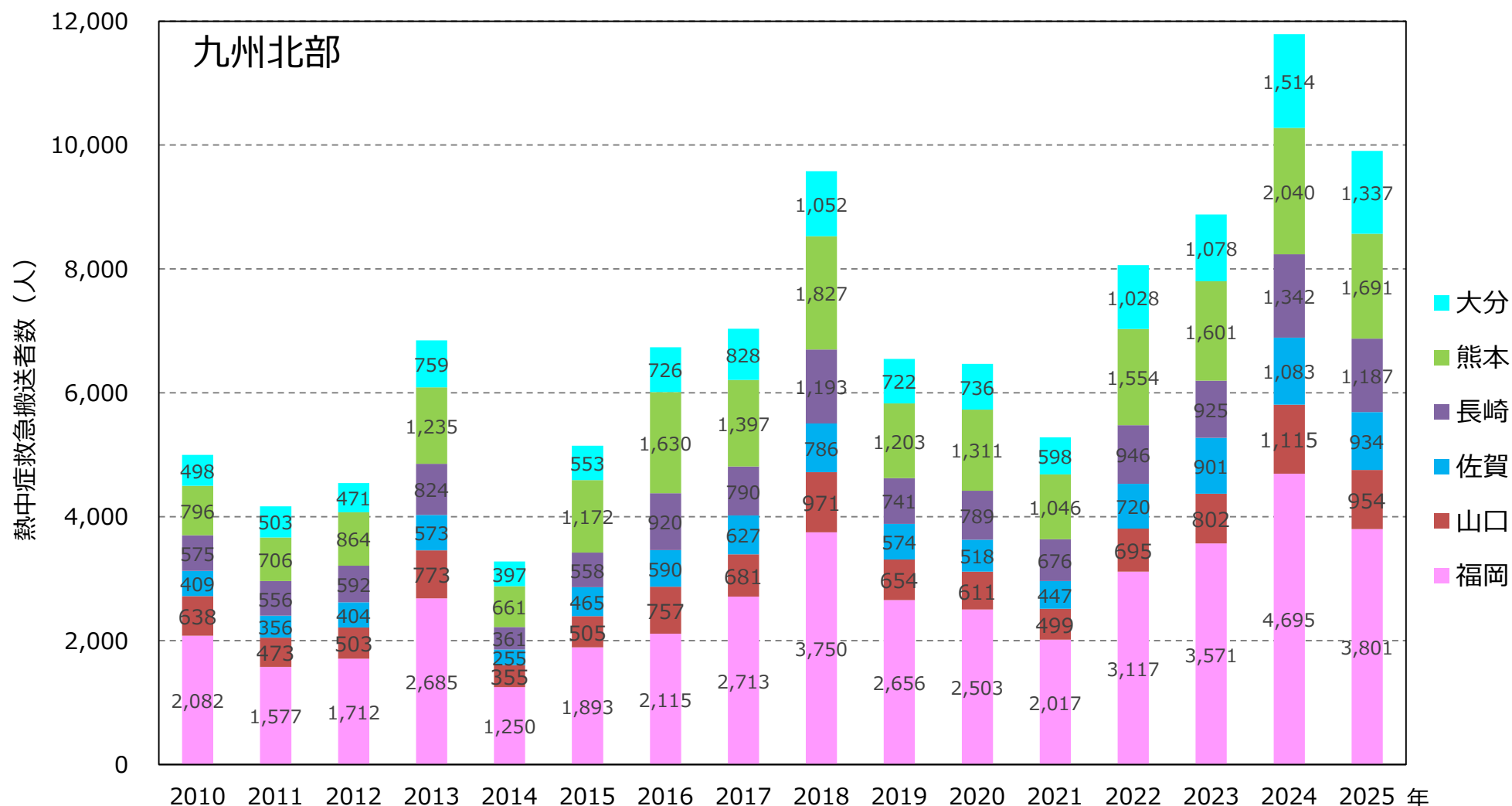
7月、8月がともに暑さが厳しい年は2017、2018、2024年などがあり、2025年も継続して暑い年となった。8月の暑さが厳しい年とは2014、2021年などがある。



都道府県内日最高WBGTの平均値（環境省熱中症予防情報サイトのデータを基にERCAで作成したもの。2025年は速報値。）

●九州北部の熱中症救急搬送者数の推移

福岡県の熱中症救急搬送者数は、2024年に過去最高の4,695人となった。
2025年は2018年を抜いて2番目に多い3,801人となった。7月と8月がともに暑くなった年に多い。



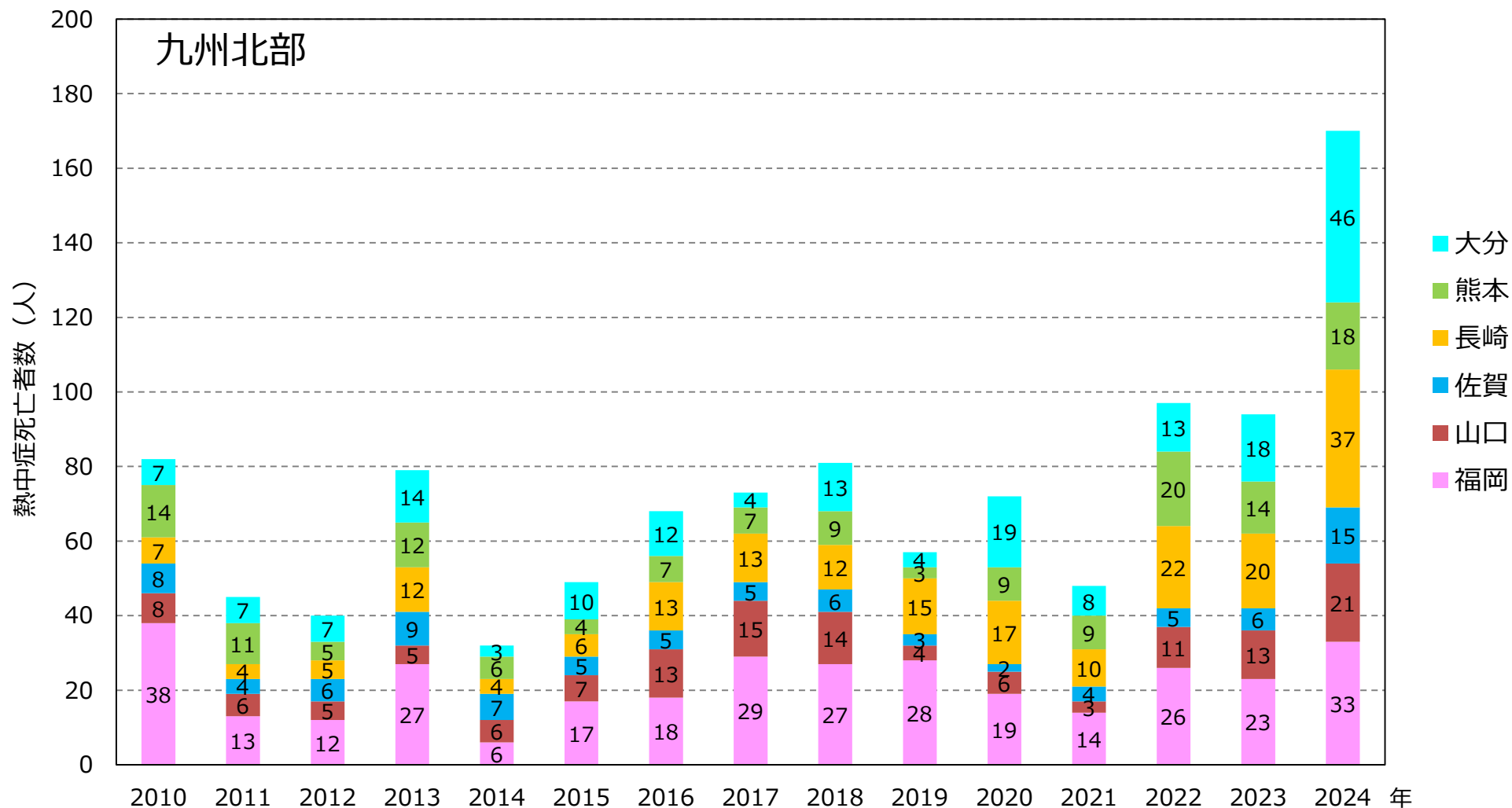
総務省消防庁のデータを基にERCAで作成したもの

2010～2014年6～9月、2015～2019年5～9月、2020年6月～9月、2021～2024年5月～9月、2025年5月～9月28日

●九州北部の熱中症死亡者数の推移

福岡県の熱中症死亡は2010年が最多で38人であった。ここ10年程度は年間20～30人程度で推移しているが、8月の暑さが厳しくなかった2014、2021年に少ない。

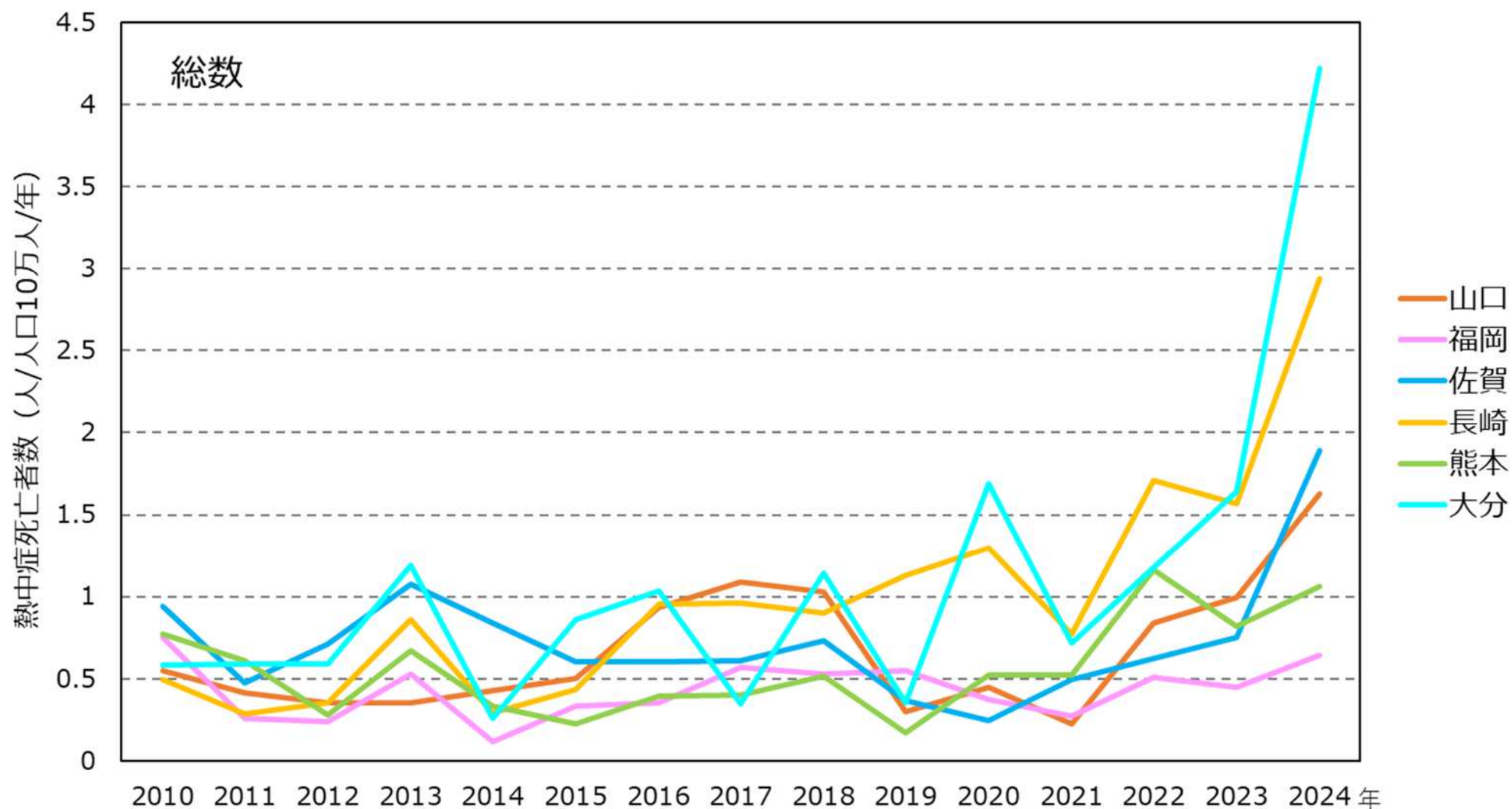
(※確定値が公表されている2024年まで)



厚生労働省人口動態統計（確定数）のデータをもとに（独）環境再生保全機構が作成
棒グラフの上の数字には、住所地が外国、不詳を含む。

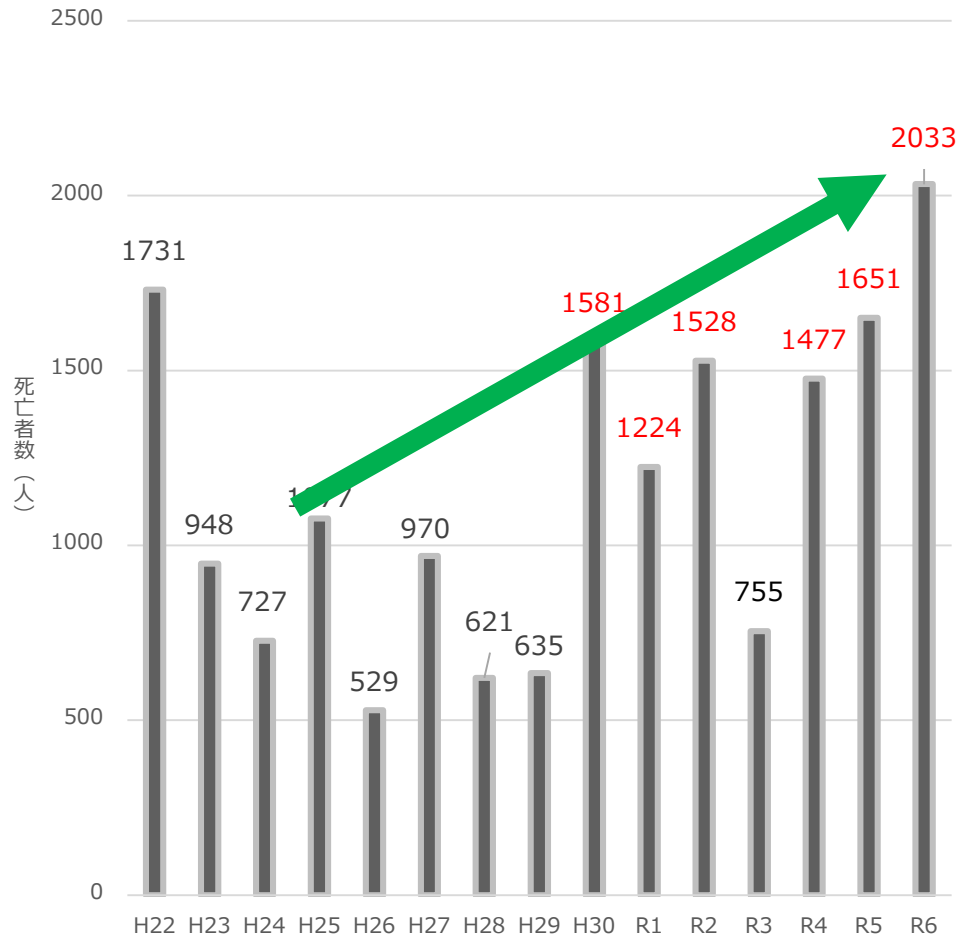
●九州北部の熱中症死亡者数の推移（10万人当たり）

福岡県の熱中症死亡は2010年が最多で38人であった。ここ10年程度は年間20～30人程度で推移しているが、8月の暑さが厳しくなかった2014、2021年に少ない。
（※確定値が公表されている2024年まで）



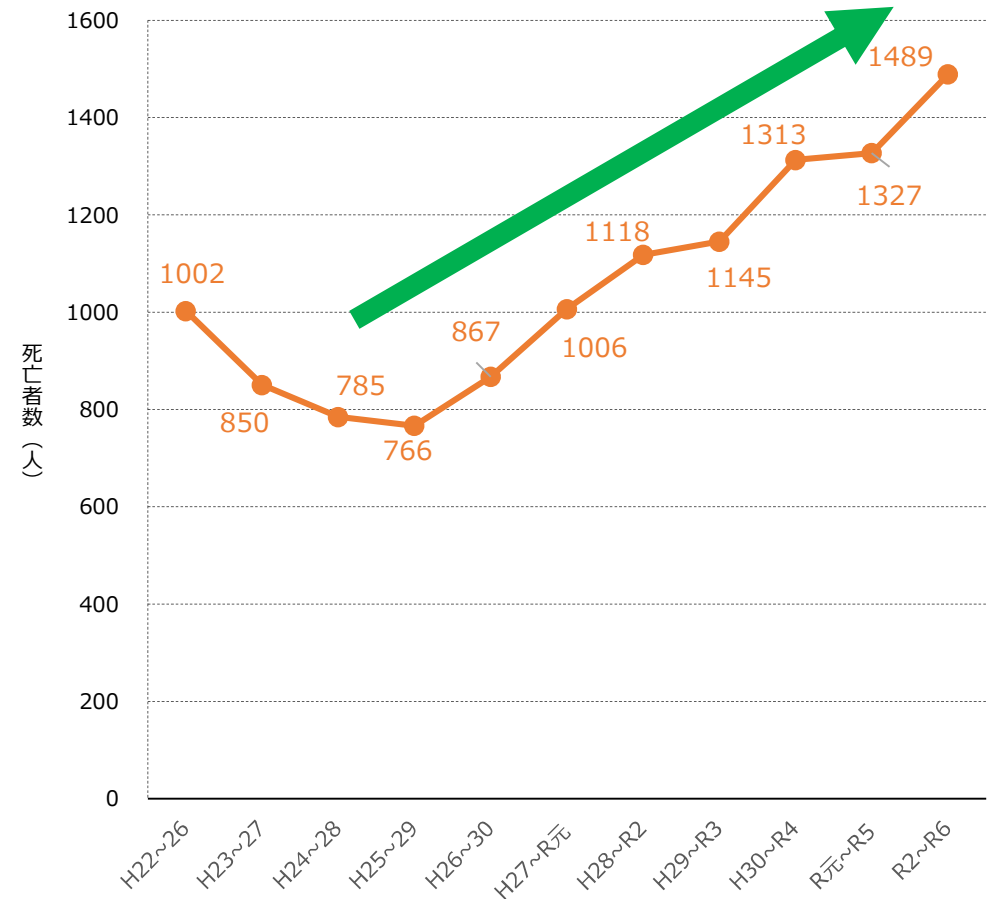
厚生労働省人口動態統計（確定数）のデータをもとに（独）環境再生保全機構が作成
棒グラフの上の数字には、住所地が外国、不詳を含む。

熱中症による死亡者の年次推移

平成30年以降、令和3年を除いて1,000人を超えている

出典：厚生労働省人口動態統計（<https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/81-1.html>）
令和6年の死亡者数にあつては概数（6月から9月）

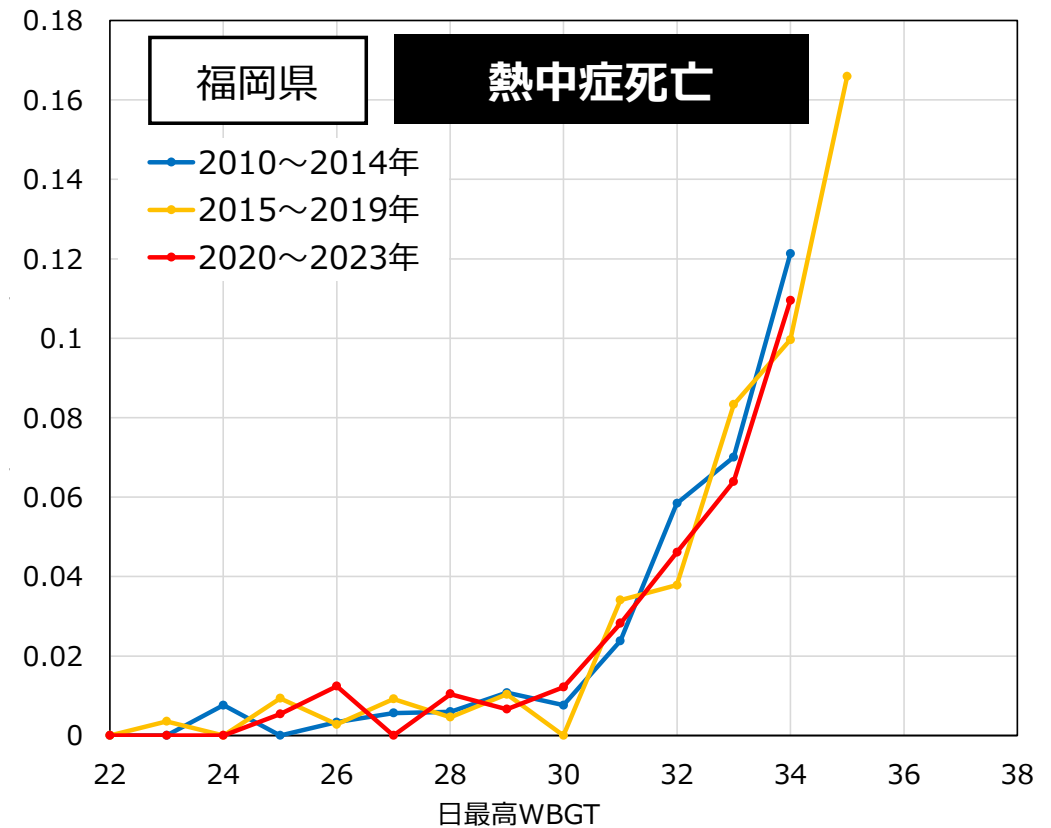
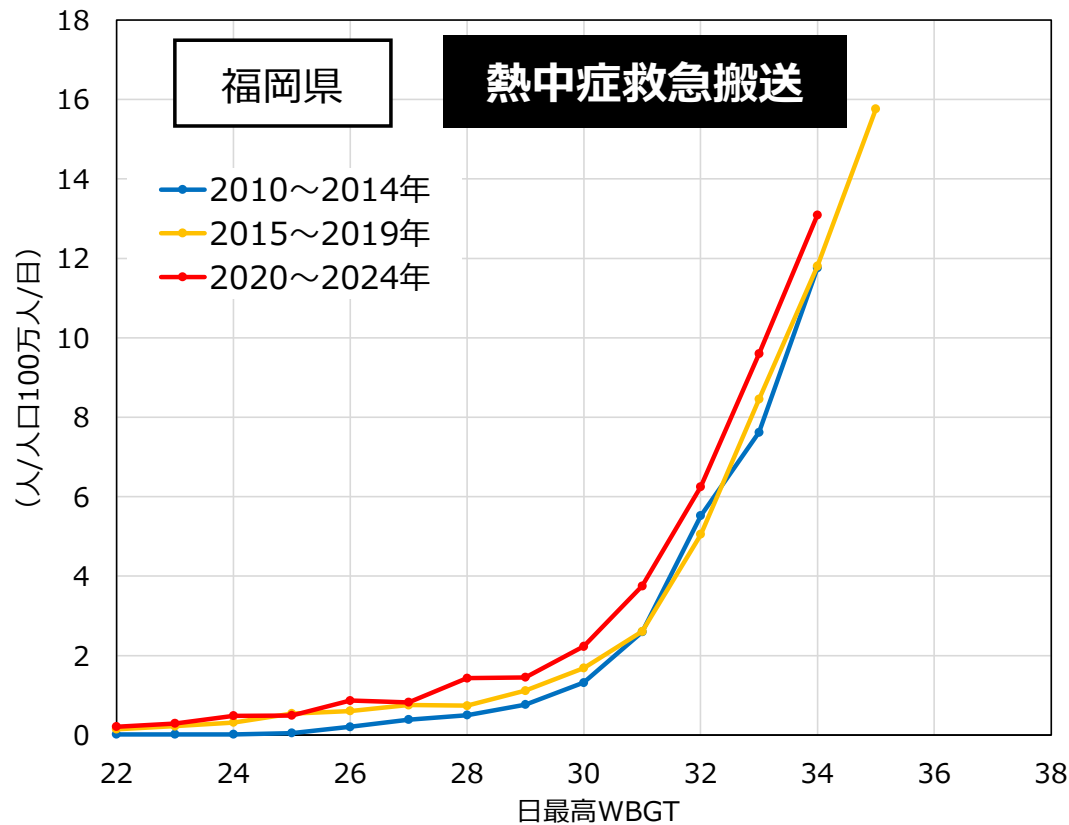
熱中症による死亡者（5年移動平均）の状況

近年の死亡者数（5年移動平均）は、1,000人を超えている

出典：厚生労働省 人口動態統計より環境省作成
令和6年の死亡者数にあつては概数（令和6年6月から9月）

●福岡県における熱中症発生状況（暑さ指数別の人口当りの熱中症救急搬送と熱中症死亡）

福岡県の熱中症救急搬送は、2020～2024年にわずかに増加している。
熱中症死亡は、明確な増減傾向は見られない。



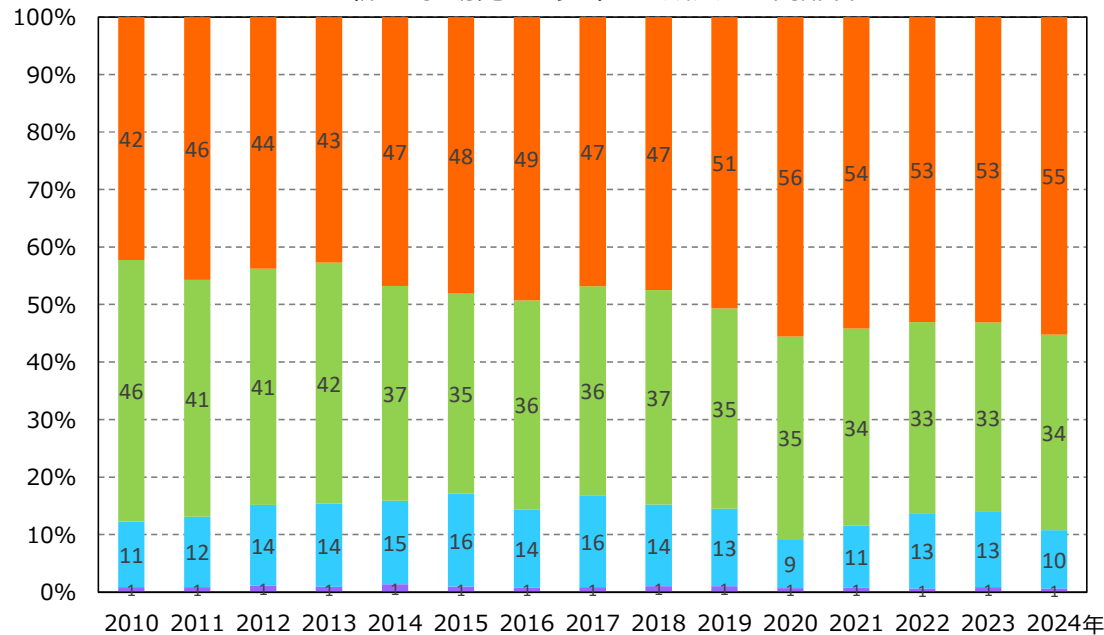
都道府県の日最高WBGTとの熱中症救急搬送数、熱中症死亡数から、地域内の日最高WBGT別の人口100万人当り平均救急搬送数と死亡数を算出した。
WBGT：環境省熱中症予防情報サイト、熱中症救急搬送：総務省消防庁、熱中症死亡：厚生労働省提供の人口動態調査（死亡票）をもとにERCAで作成したもの
各都道府県の人口は、各年における最新の国勢調査の結果を用い、例えば2010～2014年は、2010年の国勢調査結果を用いた。

● 年齢別・重症度別の熱中症救急搬送の割合の推移

熱中症救急搬送の年齢別割合は、少年と成人が減り、高齢者の割合が増加している。重症度別割合は、明確な増減傾向は見られない。

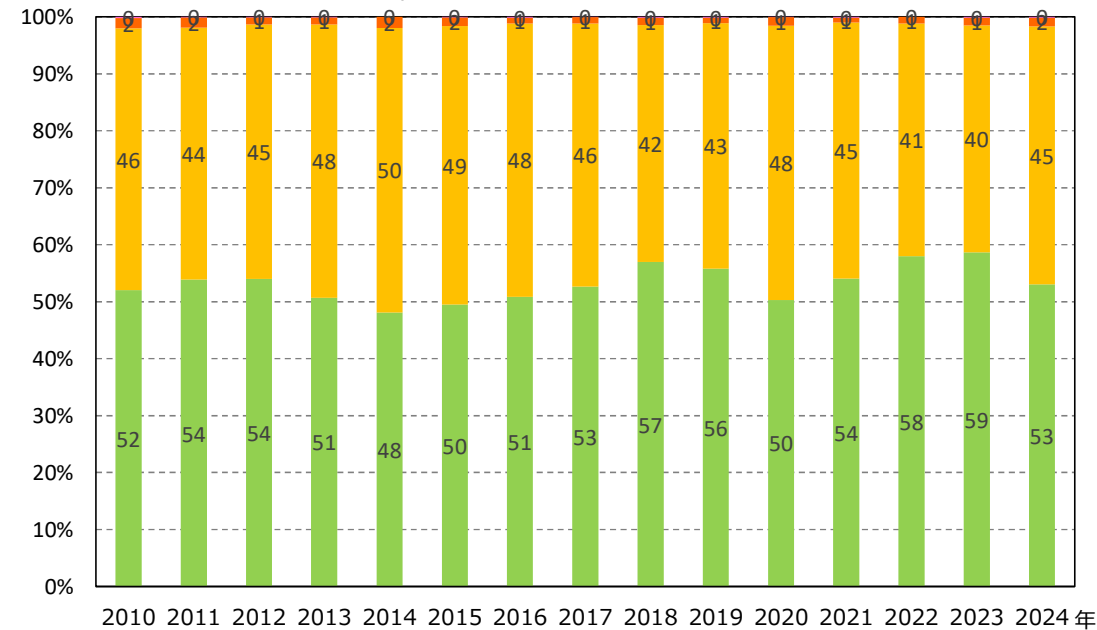
年齢別熱中症搬送割合（福岡県）

■ 新生・乳幼児 ■ 少年 ■ 成人 ■ 高齢者



重症度別熱中症搬送割合（福岡県）

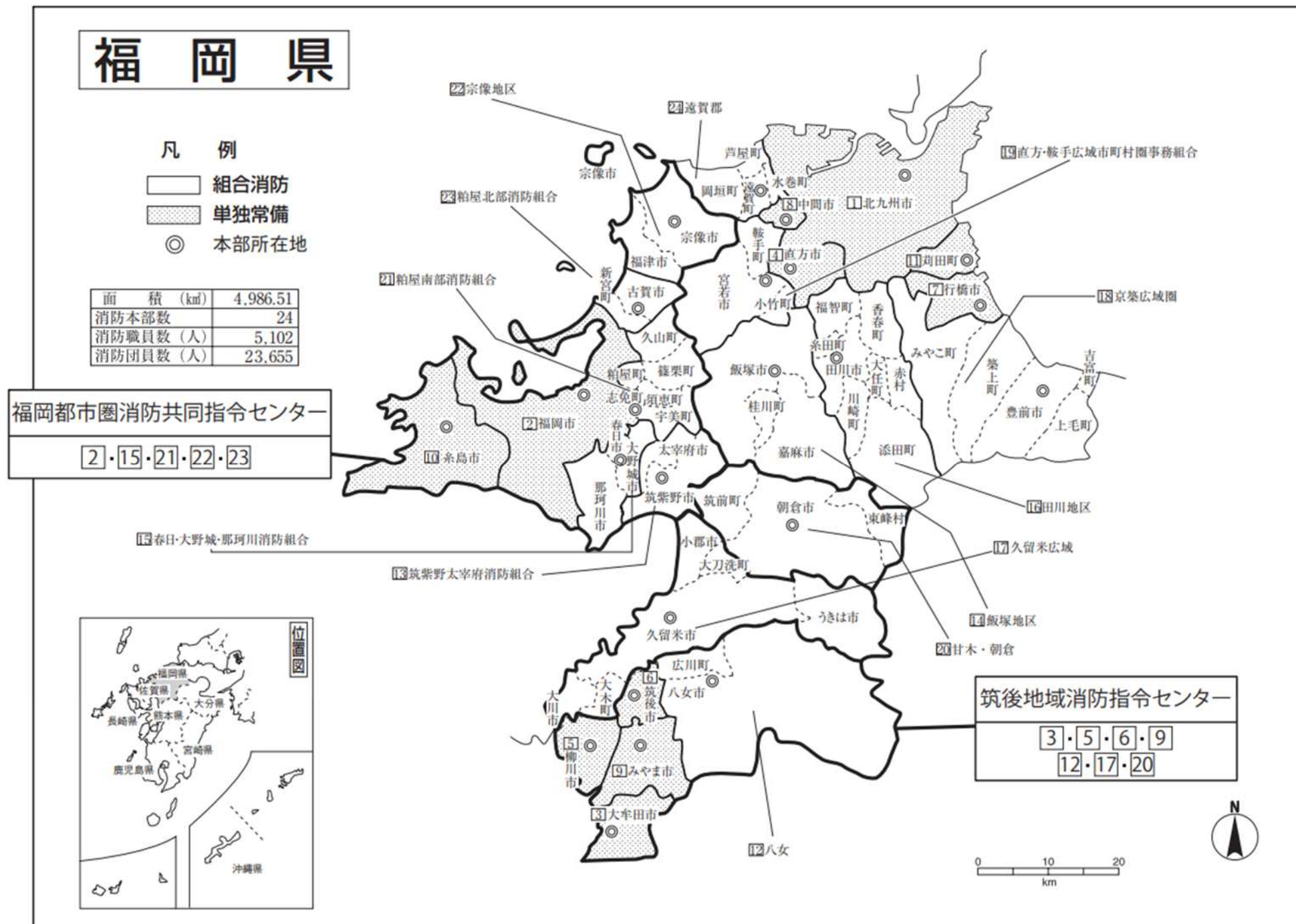
■ 軽症 ■ 中等症 ■ 重症 ■ 死亡



※グラフ内の数字は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

熱中症救急搬送：総務省消防庁のデータをもとにERCAで作成したもの

●【参考】消防本部一覧



地域における熱中症対策の先進的な取組事例集

- > 独立行政法人環境再生保全機構 熱中症トップページ
 - > 熱中症対策業務
 - > 地域における熱中症対策の先進的な取組事例集

<https://www.erca.go.jp/heatstroke/about/case.html>

目次

背景・目的

1. 連絡体制

1-1. 庁内における横断的連絡体制

事例1: 静岡県焼津市 関係部署の洗い出し

事例2: 福島県

事例3: 鳥取県鳥取市 担当者会議の設置

事例4: 東京都豊島区

事例5: 神奈川県川崎市 地域一体型の熱中症対策の推進
『更なる気温上昇に備える検討ワークショップ』

1-2. 熱中症警戒情報発表時に備えた体制

＜連絡ルート＞

事例1: 埼玉県熊谷市

事例2: 静岡県焼津市

事例3: 石川県金沢市 熱中症対策庁内連絡会の設置

事例4: 大阪府吹田市

事例5: 佐賀県江北町 「江北町地域防災計画」

江北町独自の「熱中症注意情報」

事例6: 北海道札幌市 札幌版熱中症特別警戒アラート

＜施策など＞

事例7: 愛知県小牧市 熱中症警戒情報発表時の施設キャンセル

【コラム】暑さ指数(WBGT)に応じた注意事項等

1-3. 熱中症特別警戒情報発表時に備えた体制

＜連絡ルート＞

事例1: 岐阜県

事例2: 愛媛県

事例3: 静岡県藤枝市

＜施策など＞

事例4: 奈良県奈良市 独自の施設利用・イベント実施に対する対応指針

事例5: 千葉県いすみ市 行政防災無線の使用基準

事例6: 神奈川県横須賀市 クーリングシェルトアの開館延長

2. 地域の熱中症リスク評価

事例1: 大阪府吹田市

事例2: 神奈川県川崎市

事例3: 群馬県上野村

【コラム】ハイリスクアプローチとポピュレーションアプローチ

目次

3. 熱中症予防行動の効果的な情報発信

【コラム】時季に応じた情報発信・普及啓発

【コラム】暑熱順化

<イベント>

事例1: 福島県楢葉町 環境イベント「サステナmeeting」の開催

事例2: 埼玉県熊谷市 わたしのあつさたいさくコンテスト

事例3: 広島県府中市 小学生による発表大会

事例4: 兵庫県神戸市 日傘の体験型イベント

事例5: 長崎県 気候変動適応セミナー

(～高齢者の熱中症予防のための「暑さ対策セミナー」～)

事例6: 東京都墨田区 川柳コンテスト

事例7: 鳥取県鳥取市 介護予防運動教室、健康教育を通じた普及・啓発

事例8: 高知県 高知県立大学 健康長寿研究センターによる「熱中症予防教室」

<普及・啓発の手段、ツール>

事例9: 高知県 高知県立大学 健康長寿研究センターによる「熱中症予防カレンダー」

事例10: 埼玉県熊谷市 自動販売機でのデジタルサイネージ

事例11: 岐阜県多治見市 ケーブルテレビ・コミュニティラジオの活用

事例12: 長崎県 ～あなたの地域の熱中症事情～

事例13: 広島県府中市 「老人大学」での講演資料

事例14: 大阪府吹田市 「熱中症対策ハンドブック」の制作

事例15: 島根県 多言語リーフレットの制作

事例16: 静岡県焼津市 多言語リーフレットの制作

【コラム】厚生労働省による多言語リーフレット

【コラム】農林水産省による多言語リーフレット

【コラム】厚生労働省による障害のある方向けリーフレット

4. 熱中症弱者への見守り・声かけ

事例1: 石川県小松市

事例2: 鳥取県鳥取市

【コラム】救急安心センター事業 #7119

5. 指定暑熱避難施設(クーリングシェルター)と涼み処

<指定暑熱避難施設(クーリングシェルター)>

事例1: 青森県むつ市 むつ市立図書館での「クーリングシネマ」

事例2: 栃木県佐野市 クーリングシェルターの前身としての「涼み処」

事例3: 石川県金沢市 2種類のクーリングシェルター

事例4: 静岡県静岡市ほか 「静岡県美容業衛生同業組合」による取組

事例5: 京都府八幡市 「訪問看護ステーションあっと」による取組

事例6: 愛知県小牧市 「こども涼み処」

事例7: 栃木県矢板市 矢板市クーリングシェルター募集要項

事例8: 徳島県美馬市 民間施設クーリングシェルター指定要領

<涼み処など、地方公共団体独自の取組>

事例1: 福島県 「ふくしま涼み処」

事例2: 千葉県いすみ市 「涼み処」

事例3: 東京都世田谷区 「お休み処」

6. 熱中症対策普及団体

事例1: NPO法人による取組事例

事例2: 社会福祉協議会による取組事例

目次

7. 地域で活躍する団体や企業等との連携

- 事例1: **埼玉県** 公益社団法人埼玉県栄養士会との連携
- 事例2: **東京都墨田区** 一般社団法人墨田区薬剤師会との連携
- 事例3: **東京都大田区** 産官学(3者連携)による
“大田区熱中症対策コンソーシアム”
- 事例4: **群馬県** ぐんま熱中症予防サポーター企業
- 事例5: **三重県伊勢市** 地域包括支援センター×イオン×大塚製薬
- 事例6: **大阪府吹田市** プラットフォームによる組織運営
- 事例7: **兵庫県加古川市** お弁当宅配事業者との連携
- 事例8: **広島県府中市** 宅配サービス事業者との連携
- 事例9: **新潟県南魚沼市** 移動販売車による買い物弱者支援事業
- 事例10: **長野県駒ヶ根市** 「ななや整体」による熱中症予防サービス
- 【コラム】緊急医療情報キット

8. さまざまな熱中症対策の取組事例

- 事例1: **滋賀県長浜市** エアコンの購入・設置、修理への補助
- 事例2: **愛媛県宇和島市** 避難所・自宅避難者への訪問
- 事例3: **鳥取県** ドローンを活用した巡視
- 事例4: **東京都渋谷区** 小学校での暑さの「見える化」
- 事例5: **静岡県焼津市** 小中学校での熱中症対策
- 事例6: **新潟県南魚沼市** 運動後の選手の熱中症予防
- 事例7: **長崎県長崎市** 式典(イベント)での熱中症対策
- 事例8: **神奈川県横浜市** 南消防団外国人防災指導チームによる多言語での熱中症予防啓発
- 事例9: **東京都** Tokyowater Drinking Station

9. 部局ごとの熱中症対策の取組事例

- 事例1: 保健、健康、福祉などの部局による取組事例
- 事例2: 環境、温暖化対策、脱炭素などの部局による取組事例
- 事例3: 消防本部、消防署による取組事例
- 事例4: こども、家庭などの部局や教育委員会による取組事例



補足やポイントは 左のアイコンで表示

凡例

- 事例●: ←主たる担当が保健、健康、福祉などの部局
- 事例●: ←主たる担当が環境、温暖化対策、脱炭素などの部局
- 事例●: ←主たる担当が消防本部、消防署など
- 事例●: ←主たる担当が上記以外の部局

8. さまざまな熱中症対策の取組事例

事例10.石川県川北町ほか 株式会社PLANT 徹底した職場の熱中症対策とクーリングシェルトの両立

- 以前から熱中症対策に取り組んでいたが、労働安全衛生規則の改正もあり、熱中症救急セット、緊急避難場所の配備、バックヤード・キッチン等の熱源の付近・屋外にWBGT測定器を設置、屋外作業従事者のアイスベスト着用の義務化や熱中症に係るマニュアル・連絡先の作成など**熱中症対策を全23店舗で強化**。
- 従業員だけでなく、お客様の熱中症対策にも注力している。
- 「生活のよりどころとなる店」という企業理念に基づき、店舗のクーリングシェルト指定を拡大。全23店舗の指定を目指し、各自治体への申請・働きかけを積極的に進めている。

一般スペース



▲クーリングシェルト指定区画
無料の給茶機を設置。他にも店舗内のPLANT直営の飲食ショップ等がクーリングシェルト区画に含まれている。



▲バックヤードのWBGT測定器
キッチン等の熱源の付近や屋外にも設置している。作業制限等の基準になっている。

職場



▲熱中症救急セット
バックヤードの冷蔵庫内に保管。熱中症が疑われる場合には、お客様にも提供が可能。他にも塩タブレットなどを準備している。



▲緊急避難場所
バックヤードの冷房の効いた部屋の中に折り畳み式ベッド等の横になることのできるスペースを確保。

■工夫した点

クーリングシェルトの指定は総務部、従業員の熱中症対策は人事部、現場の熱中症対策は各店舗がそれぞれ担当しており、部署間の連携が、徹底した熱中症の備えに寄与している。

8. さまざまな熱中症対策の取組事例

事例12. 愛知県蟹江町 小学校への冷凍庫導入

- 蟹江町では、保護者からの声を受け登下校時の熱中症対策に注力。中には通学時間が30分を超える児童も。
- 令和6年7月に、町内2つの小学校に対し、1学年につき1台、試験的に冷凍庫を導入。
児童、保護者や学校関係者から好評だったため、**令和7年度にすべての小学校に導入。**
- 児童は冷却グッズを身につけて登校し、始業前に冷凍庫へ。終業後、再度身につけて下校する。
- なお、令和7年9月以降、町民の御寄付により町内すべての中学校にも冷凍庫を導入予定。



※ネックリングはイメージです。



■ 実施期間
6月1日～10月31日まで
※冬季、夏休み期間等は
電源OFF。

【冷凍庫の大きさ】
高さ：104 cm
幅：51.9 cm
奥行：60 cm
容量：108～110 ℓ

保護者への周知

熱中症対策における冷凍庫の利用について

若葉の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
日頃は、本校の教育活動のために格別のご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、昨年度より登下校時の熱中症対策として「冷凍庫」が設置されました。登校時に使用した背あてパッドやネッククーラー等の冷却材を下校時にも使用できるよう活用していきます。つきましては、「冷凍庫」を利用するにあたり、保護者の皆様には下記の内容をご確認いただきますようお願いいたします。

記

- 1 運用期間
6月1日から10月31日まで
- 2 学校における取り扱い
 - ・ 1、2、5、6年、ふれあい学級は中館1階に、3、4年は北館1階に冷凍庫が設置されています。学年の表示がされているので自分の学年の冷凍庫を使用してください。
 - ・ 下校まで冷凍庫の開け閉めはしません。日中、使用する冷感タオル等は、冷凍庫へ入れないようにしてください。
 - ・ 背あてパッドやネッククーラー等、冷やしたいものがある場合は、朝学校に登校したら自分で冷凍庫に入れてください。
 - ・ 帰りに忘れずに自分で取りにってください。
 - ・ 濡れている場合は袋に入れたり、きちんと拭いたりして冷凍庫に入れてください。
- 3 お問い合わせ
 - ・ 背あてパッドやネッククーラー等の冷却材には、必ず記名をしてください。
 - ・ 背あてパッドを使用する場合は自分で取り外しができるようにご家庭で練習しておいてください。
- 4 その他
 - ・ 背あてパッドやネッククーラー等は、ご家庭で相談の上、必要に応じて使用してください。

蟹江町立須西小学校（連絡先：蟹江町立須西小学校 教頭）
<https://sunishi-e.kanie-schoolnet.jp/?p=6420>

- ▲ 新蟹江小学校に設置された冷凍庫 学年ごとに1台設置されている。
- ▲ 内部は4段に仕切られており、クラスごとに分けて保管。
冷凍庫への出し入れ、冷却グッズの数の確認は教員が行う。

■ 苦労した点

濡れている場合は袋に入れたり、拭いてもらうようにした。
冷凍庫を設置する場所の確保が課題であったが、児童が触れない場所に設置する必要があることから、普段教室として利用しない部屋（特別教室など）を使用した。

■ 工夫した点

冷却グッズが入る大きさのジップロック等(要記名)をご用意いただいた。
冷却グッズの種類は各家庭の判断で持参。ネッククーラー(リング)、濡らしたタオル、背あてパッド等。
地震発生時の防災対策として、冷蔵庫の下に耐震マットを設置した。

※令和7年度のヒアリング(小学校)による。

指定暑熱避難施設(クーリングシェルター) マッピングの登録について



熱中症警戒アラート
をチェック！



見守り・声かけ！

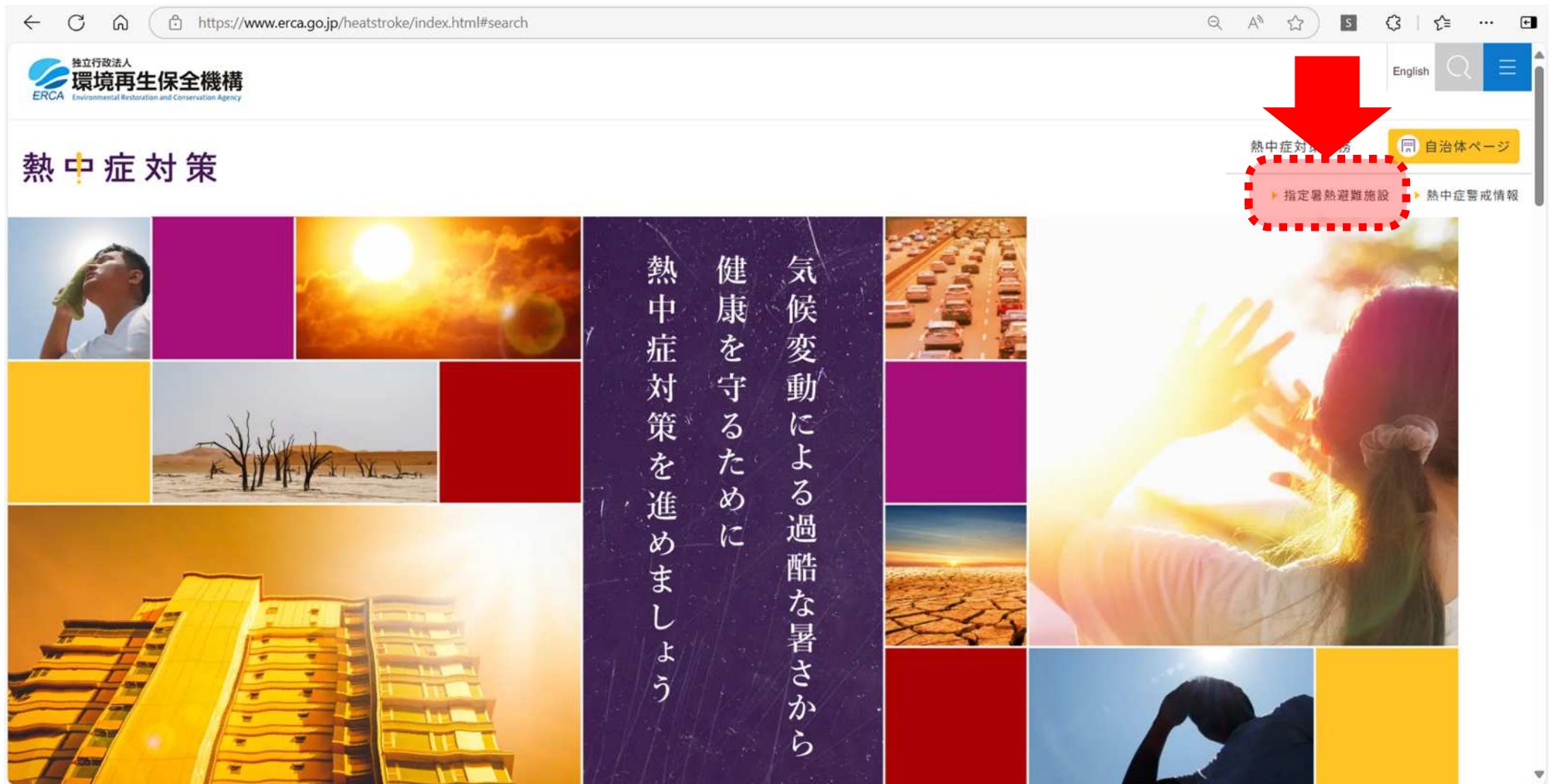


適切にエアコン
を使おう！



こまめに水分・塩分
を補給！

指定暑熱避難施設(クーリングシェルター)マッピングの登録について



👉 独立行政法人環境再生保全機構 熱中症ホームページ

<https://www.erca.go.jp/heatstroke/>

指定暑熱避難施設(クーリングシェルター)マッピングの登録について

クーリングシェルターマップ

クーリングシェルター所在地検索 クーリングシェルター所在地 施設情報一覧ダウンロード

クーリングシェルター所在地検索

※地方公共団体からERCAに登録のあった施設のみを掲載しています。

地方選択

北海道地方

東北地方

関東地方

甲信地方

東海地方

北陸地方

近畿地方

中国地方

四国地方

九州地方

沖縄地方

都道府県選択



© 2025 Mapbox © OpenStreetMap

指定暑熱避難施設(クーリングシェルター)マッピングの登録について

※福岡県を選択した場合

クーリングシェルター所在地 ※地方公共団体からERCAに登録のあった施設の推定位置情報をお示ししています。施設情報一覧/ダウンロードはこちら>

所在地検索に戻る>

MAPを中央に移動⇒

市区町村選択

あ

朝倉市

い

糸島市

う

うきは市

お

大任町

大川市

大木町

大牟田市

大野城市

小郡市

岡垣町

遠賀町

施設一覧

施設の名称	所在地	曜日	開始時刻	終了時刻
大牟田市役所北別館	福岡県大牟田市有明町2丁目3番地	金	8:30	17:15
大牟田市役所職員会館	福岡県大牟田市有明町2丁目3番地	金	8:30	17:15
中央地区公民館	福岡県大牟田市原山町13番地3	金	9:00	21:30
三川地区公民館	福岡県大牟田市上屋敷1丁目12番地3	金	9:00	21:30
勝立地区公民館	福岡県大牟田市新勝立町4丁目1番地1	金	9:00	21:30
吉野地区公民館	福岡県大牟田市大字白銀781番地3	金	9:00	21:30
三池地区公民館	福岡県大牟田市大字三池629番地2	金	9:00	21:30
手鎌地区公民館	福岡県大牟田市大字手鎌1300番地42	金	9:00	21:30
鞍馬地区公民館	福岡県大牟田市馬込町1丁目20番地1	金	9:00	21:30

施設詳細情報

開放時間帯

指定暑熱避難施設(クーリングシェルター)マッピングの登録について

※大牟田市を選択した場合

クーリングシェルター所在地 ※地方公共団体からERCAに登録のあった施設の推定位置情報をお示ししています。 施設情報一覧/ダウンロードはこちら>

所在地検索に戻る>

MAPを中央に移動 =>

市区町村選択

い

大牟田市

う

宇美町

お

大任町

か

川崎町

施設一覧

施設名称	所在地	曜日	開始時刻	終了時刻
大牟田市役所北別館	福岡県大牟田市有明町2丁目3番地	金	8:30	17:15
大牟田市役所職員会館	福岡県大牟田市有明町2丁目3番地	金	8:30	17:15
中央地区公民館	福岡県大牟田市原山町13番地3	金	9:00	21:30
三川地区公民館	福岡県大牟田市上屋敷1丁目12番地3	金	9:00	21:30
勝立地区公民館	福岡県大牟田市新勝立町4丁目1番地1	金	9:00	21:30
吉野地区公民館	福岡県大牟田市大字白銀781番地3	金	9:00	21:30
三池地区公民館	福岡県大牟田市大字三池629番地2	金	9:00	21:30
手鎌地区公民館	福岡県大牟田市大字手鎌1300番地42	金	9:00	21:30
駿馬地区公民館	福岡県大牟田市馬込町1丁目20番地1	金	9:00	21:30

施設詳細情報

開放時間帯

普及啓発資料ダウンロードページ



熱中症警戒アラート
をチェック！



見守り・声かけ！



適切にエアコン
を使おう！



こまめに水分・塩分
を補給！

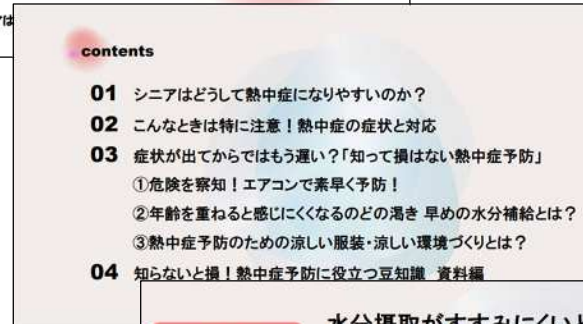
普及啓発資料ダウンロードページ



『高齢者をサポートする方へ 熱中症対策ハンドブック』



『暑い夏の過ごし方』



『あなたを熱中症から守るために』シニア編



『あなたを熱中症から守るために』福祉専門職編

独立行政法人環境再生保全機構 熱中症ホームページ
<https://www.erca.go.jp/heatstroke/>



ご清聴ありがとうございました



熱中症警戒アラート
をチェック！



見守り・声かけ！



適切にエアコン
を使おう！



こまめに水分・塩分
を補給！